

〒602-8580 京都市上京区新町上京区西入山町大橋町  
TEL075-291-3105 京都市学生連合会会館4階  
Doshisha Sports アトム  
令和元年(2019) 秋季結果号  
11/05 火曜日 発行人 高倉 祥  
http://doshisha-atom.net/ 編集人 上野孝輔

# 見せつけた同志社漕手の魂 同志社アトム

# 全国優勝 艇手付きフォア

執念のV! 6分半の激闘制す

男子4人漕艇フォア

1	同志社	3	06:51.67
2	法大	4	06:55.20
3	関大	5	07:00.58
4	日体大	2	07:08.29

男子2人漕艇ダブルス

1	同志社	4	06:34.24
2	法大	3	06:38.43
3	関大	5	06:39.59
4	日体大	2	06:39.00



山田 俊正 中野 昂士 西村 雅親 黒須 悟太 藤本 亮

## 「優勝見えてる！」ラスト出し切り日本一のゴールライン切った

ゴールラインを越えた瞬間  
【切り込み写真】金メダルを掲げる男子艇手付きフォアのクルーたち

9月5日(土)第46回全日本大学選手権大会(戸田ボートコース)男子艇手付きフォアが空高く掲げた。5人は手を優勝のインカレシニアが念願の全国制覇を果たした。同志社の歴史に新たな位置と1秒69差で1メートルを制した。同志社を代表するトップクルーのルーキー、優勝を自覚しき選手が示した。出た。予選では安定感のある2度目先頭を確保した。同志社も先頭を確保した。同志社も先頭を確保した。同志社も先頭を確保した。

### つかんだ入賞 流した涙

表彰状を手に見えた。涙が頬を伝った。目から涙があふれ出した。大学生活のすべてを懸けて挑んだ大舞台で、藤原が男子シングルスカル部門8位入賞を果たした。初日は1位と大きく差をつけられ、予選敗退。それでも目の前の敗者復活戦で巻き返し、準決勝への切符を掴んだ。準決勝で山田大の1艇に9秒差をつけられ、毎秒100メートルの激闘を繰り返して迎えた決勝日。漕ぎ続けてきた涙が、ラスト

### 夢届かず無念の4位

4年生にとって集大成となった今大会、「決勝の蹴り出しは今ままで1番だった」(藤原)。熱い声援を受け、4人はこぎ出した。好調な漕ぎ出しで500メートル地点を2位で通過。声援が水面を揺らし、選手たちの耳に届いた。しかし、後半の失速で徐々に順位を落としてしまった。「ラスト500は、体も気持ちも上げようと必死でした」(安藤)。

### チーム力でつかんだ日本の頂

レース前に最終調整をするため、選手たちは試合時間より早めに艇を出す。その際に発艦場に部員が「蹴り出し」だ。学校は異なり、集まる人数も決まっていな。同志社の蹴り出しは代表者が言葉で、最後は全員が「同志社アトム」で締めくくる。

## 前大会を上回り6艇が入賞を果たす

8位男子シングルスカル 6位女子ダブルスカル 5位男子ダブルスカル 8位女子艇手付きダブルス 4位男子艇手なしフォア 1位男子艇手付きフォア

石錠会同志社アスリートを応援しています!

毎週火曜日の整形外科外来は、同志社大学スポーツ健康科学部教授 北條達也先生が診察を担当されています。

石錠会 田辺中央病院

〒610-0334 京都府京田辺市田辺中央六丁目1番地6 (近鉄新田辺駅から徒歩1分 JR京田辺駅から徒歩3分)

TEL 0774-63-1111

http://www.sekitetsukai.kyoto

同志社艇友会 (ボート部OB・OG会)

DOSHISHA ROWING CLUB WILD ROVER CREW

1969年 全日本選手権決勝

# 全関ジムカで4冠達成



**◆辻田 航** (つじた・わたる)  
2000年3月30日生まれ、京都府宇治市出身、文化芸術学部2年。

**◆廣田 賢興** (ひろた・けんこう)  
1996年11月17日生まれ、三重県津市出身、文化芸術学部4年、プロドライバーライセンス取得者。

**◆辻岡 雄大** (つじおか・ゆうだい)  
1998年8月18日生まれ、京都府宇治市出身、文化芸術学部3年。

**◆川端 舞** (かわばた・まい)  
1997年11月18日生まれ、大阪府守口市出身、文化芸術学部4年。

**◆宮岡 由実** (みやおか・ゆみ)  
1999年10月10日生まれ、京都府宇治市出身、文化芸術学部2年。

直線で加速するインテグラ  
【切り込み写真】左から川端、廣田、宮岡、辻岡、辻田

# 全日の雪辱果たす自動車部 完全勝利

◆第2回全関西学生ジムカーナ選手権大会結果◆  
男子の部

順位	チーム名	個人タイム	総合タイム
1	同志社	辻田 01:05.500	12
2	立命大	廣田 00:58.850	5
3	関学大	辻岡 01:01.610	11
4	同志社	向井 01:05.000	6
5	立命大	中村 01:02.760	8
6	同志社	廣田 01:09.610	18
7	関学大	大山 01:03.400	7
8	同志社	宮岡 00:59.720	2
9	同志社	宮岡 01:07.490	1
10	同志社	川端 01:17.270	4
11	同志社	小川 01:18.050	5
12	同志社	佐藤 01:18.830	2
13	同志社	村田 01:18.720	6
14	同志社	若林 01:14.510	3

女子の部

順位	チーム名	個人タイム	総合タイム
1	同志社	辻田 01:05.500	12
2	立命大	廣田 00:58.850	5
3	関学大	辻岡 01:01.610	11
4	同志社	向井 01:05.000	6
5	立命大	中村 01:02.760	8
6	同志社	廣田 01:09.610	18
7	関学大	大山 01:03.400	7
8	同志社	宮岡 00:59.720	2
9	同志社	宮岡 01:07.490	1
10	同志社	川端 01:17.270	4
11	同志社	小川 01:18.050	5
12	同志社	佐藤 01:18.830	2
13	同志社	村田 01:18.720	6
14	同志社	若林 01:14.510	3

第2回全関西学生ジムカーナ選手権大会  
9月11日、名阪スポーツランドCコースで開催された。全関西学生が参加し、同志社大学が優勝した。全関ジムカーナ(以下略称ジムカ)で、団体アベック優勝、8月に行われた全日2連覇を味わった。優勝を挙げた同志社、今季で引退した一スエ田、男女個人タイムでそれぞれ1位と2位、4冠という快挙をたぐり寄せた。その他、辻岡や辻田、川端らも優勝、メンバー5人全員、関西最速の称号をつかんだ。



同志社大学自動車部のジムカーナ試合車「ホンダ インテグラ タイプR00スペック」、通称「ゼロゼロスペック」。昨年から使い始めた新しい部車で、関東上位校の車両と比べてエンジン、ミッションがノーマルなのにもかかわらず、全日本で戦力を発揮した。同志社ジムカ車のこれからの活躍が楽しみだ。

「絶対に全関の舞台で取り返す」という言葉が現実のものとなった。同志社は男女共に個人、団体が1位を独占し、全日2連覇を達成した。この勝利は、5人が味わった勝利の味は、一層甘味なものとなった。

同志社から男子団体に辻田・廣田・辻岡、女子団体に宮岡・川端が出場。まず活躍を見せたのは宮岡だった。1年時からフィギュアの大大会に出場し、今年からは他の2連覇目を含む3連覇を達成。若菜に実力を磨いてきた。

開始を知らせるフラッグが下りると、廣田に「めっちゃ良い」と言われる好走りを見せ、男子に匹敵するタイムで個人1位を記録。おつとみりの速さを見せつけ、女子団体の速さを大きく引き寄せた。次に走ったのは、今季で引退となる一スエ田。実力者にもかかわらず、全日では悔しい思いを味わった。慣熟歩行の時から、真剣な表情で美脚を見せながら、学生最後のスピード競技に臨んだ。

「ミスしても本日で優勝するから」と、1本目から良いタイムで走ることを意識。サイドターンやスラロームなど難しい箇所を難く攻略し、ゴールした。たまたま出したタイムは58秒85。他の選手たちが記録したトップタイムが59秒だったため、廣田の記録がアナウンスされ、会場からどよめきが生じた。

同志社の最終走者は辻岡。全日での悔しさを、即座に

偉業達成  
「絶対に全関の舞台で取り返す」という言葉が現実のものとなった。同志社は男女共に個人、団体が1位を独占し、全日2連覇を達成した。この勝利は、5人が味わった勝利の味は、一層甘味なものとなった。

同志社から男子団体に辻田・廣田・辻岡、女子団体に宮岡・川端が出場。まず活躍を見せたのは宮岡だった。1年時からフィギュアの大大会に出場し、今年からは他の2連覇目を含む3連覇を達成。若菜に実力を磨いてきた。

開始を知らせるフラッグが下りると、廣田に「めっちゃ良い」と言われる好走りを見せ、男子に匹敵するタイムで個人1位を記録。おつとみりの速さを見せつけ、女子団体の速さを大きく引き寄せた。次に走ったのは、今季で引退となる一スエ田。実力者にもかかわらず、全日では悔しい思いを味わった。慣熟歩行の時から、真剣な表情で美脚を見せながら、学生最後のスピード競技に臨んだ。

「ミスしても本日で優勝するから」と、1本目から良いタイムで走ることを意識。サイドターンやスラロームなど難しい箇所を難く攻略し、ゴールした。たまたま出したタイムは58秒85。他の選手たちが記録したトップタイムが59秒だったため、廣田の記録がアナウンスされ、会場からどよめきが生じた。

同志社の最終走者は辻岡。全日での悔しさを、即座に

全関ジムカは次世代の門出となる試合になった。今年度、大会の主なメンバーは廣田を中心とした4年生であった。だが、今大会はいつもと違い、世代交代を見据えて下級生を交えたチームで出場。新たなメンバーで堂々たる記録を残した。今回の結果は下級生にとって、これからのモチベーションとなっ

ことに違いない。今年の主力メンバーだった4年生は、地道に努力を重ね、その努力が実を結んだ。経験が浅いながらも、優勝に貢献した辻田は「世代交代した同志社は弱くなったと言われるのが一番嫌。強くなったと言われるようなチームになりたい」と語る。この世代の成長が来年からの結果を左右することに違いない。今回の結果を胸に、さらなる飛躍を遂げるべく実力の底上げを図る。今大会の新しい風が吹かれ、彼らの努力が花を咲かせるだろう。

現実となった「全関の舞台で取り返す」  
同志社大学自動車部のジムカーナ試合車「ホンダ インテグラ タイプR00スペック」、通称「ゼロゼロスペック」。昨年から使い始めた新しい部車で、関東上位校の車両と比べてエンジン、ミッションがノーマルなのにもかかわらず、全日本で戦力を発揮した。同志社ジムカ車のこれからの活躍が楽しみだ。

富永監督から選手に向けて  
辻岡 「次期エースとして全体的な走りは合格。課題はもっと自信を持って攻めること」。緊張しながらも、きっちりとタイムを残した。エースにはメンタル面での強さも求められる。

宮岡 「自信を持ったときは驚かされるほど速い。細かいテクニックが身に付けば、全日本も狙える。今回のベストタイムは男子の中間に匹敵する。細かい技術があれば男子上位戦のタイムを出す可能性がある。

廣田 「競技への熱心さには頭が下がるが、細かいところで雑さが出て流れが途切れる。今大会前にも練習を重ねてきた。2走目はベストタイムを伸ばすための挑戦だが、焦りからパイロタッチを犯してしまう。

栄光への軌跡の無念....全日2種  
8月4日、8月31日に開催された全日ジムカ。全日本の舞台では、結果を残すことができなかった。全日ジムカでは、結果を残すことができなかった。全日ジムカでは、結果を残すことができなかった。全日ジムカでは、結果を残すことができなかった。

廣田 登り詰めた頂点の座  
男子団体優勝の立役者となり、個人でも優勝という偉業を成し遂げた廣田。自他共に認める努力家として知られる。今大会での華麗な走りは、これまでの集大成といえる存在だが、ジムカとダートの大会に出場したのは、3年生の春からだった。1年生の間に選手としての出場は少なく、実績を積み上げることはかなわず。翌年は1年間留学でカナダにいたため、「一番大切な成長

同志社田辺キャンパスから約3分!

同志社女子大 駅前申込所  
同志社大学 送迎バス 毎時3便

同志社スポーツユニオン  
www.doshisha-su.com  
HPを通して同志社スポーツのご支援を下さるウェブサイトサポーター募集中! 年間5,000円

お問合わせ・お申し込み  
〒610-0034 京田辺市多々羅部合1-3  
同志社スポーツユニオン事務局  
TEL: (0774) 65-7418  
E-mail: jt-isp@post.doshisha.ac.jp

STAR FORM starform.jp

同志社大学 山城田辺自動車学校  
京都市京田辺市普賢寺中島4-9 TEL 0774-63-6600



# 怪我を乗り越え悲願達成

## 都8位入賞も悔い残る

早朝から強い日差しが降り、19日午前中は思えないほどの暑さを感じた。大会当日は朝から40℃以上が目に見えていた。予選は後には控える準決勝決勝のためリラックスして睡り、安定したレース運びで50秒52で4番タイムアップを各々の様に滑り込み、悔い残る結果だった。今後は短距離競技に専ら取り組む。

3000メートル障害とは、障害を28回、水を7回越える競技。長い距離を走るスピードと障害物を越える体力の両方が求められる。水溝に入る重くなるため、走り続けるという難しさもある。

「理想の展開」  
放り出した手がそのまわりの空を舞っていた。準決勝決勝、前半から突っ込み、決めていたが、1000メートルの障害を越えた時点で少しもたついてしまった。そこから「またたいた前を走ろう」と、7人の背中を最後まで追放つてきた。ゴール後は地面に手を叩き、「もういいぞ」とつぶやいた。

# 3位入賞



◆山田光希  
(やまだけ こうき)  
1998年2月15生まれ、北海道・岩見沢東高校出身、180cm・67kg。専門種目は3000メートル障害。スポーツ健康科学部4年。

喜びの入賞  
ゴールした瞬間、笑顔で両手を高く突き上げた。3000メートル障害で5位に入賞、入賞できたのは素直にうれしい。高校時代からの目標を達成し、喜びをあらわにした。

## 高校時代の雪辱果たした

高校時代の雪辱を果たした。全国入賞は大学入学からの目標だった。高校時代、インターハイに出場したが予選敗退。全日本選手権でも予選敗退。手も足も出なかった。手ごたえを感じ、絶対に全国入賞しようという目標のもと入賞した。下級生の時は出場できなかった。目標を果した。入賞当初の気持ちを思い出しながら競技に取り組んだ。今後は11月16日の関西学生駅伝に出場する。狙いは上位10位以内に入賞することだ。昨年同様、狙い通りに走りたい。1年時にアンカーで走り、シード権を逃したことから、強い

### 卓球部男子

2019年度関西学生卓球秋季リーグ戦  
8月30日-9月1日/9月4-6日  
昨季を上回る1部リーグ4位で松田組は幕を閉じた。開幕から惜しくも2連敗。その後巻き返し、3勝3敗で神戸大との最終戦を迎えた。

### 卓球部女子

2019年度関西学生卓球秋季リーグ戦  
8月30日-9月1日/9月4-6日  
無念の2位に終わった。優勝の懸かった一番で、関学大に敗北を喫した。朝田(商4)と塩見(商3)がシングルスで熱い戦いを示したものの、ダブルスではまさかのストレート負け。山本(商1)も今季初の黒星に終わり、悔し涙と共にコートに後をした。

## 山本紺グレス



2019 M.ロオ関西大学ラグビーAリーグ 8月31日、9月7日、9月15日  
於・鶴見緑地球場(大阪府)ほか

## 外所、着実な1歩

全日本インカレで唯一、10000信競歩でベスト3に入った外所。関カレ優勝、四カレ準優勝と安定した成績を重ね、全カレに挑んだ。普段の練習では10%以上、多い時には20%を

歩き、距離に対する耐性をつけた。レース序盤から積極的な歩きで先頭集団につける。「着いていくという意識で」。スローペースでスタートしたが、中盤の4400信地点から集団のペースが上がった。外所は、離されることなく上位をキープ。途切れるこ

とのない声援に背中を押されてゴールインし、3位入賞を勝ち取った。強みである安定感を発揮し、歩き抜いた今回のレース。自己ベストとはならなかったが、次につながる1歩を踏み出した。外所は満面の笑みで表彰台に登った。

## 開幕3連勝

日本拳法部  
第4回日本拳法選手権保持大会  
[男子段外の部] (9月10日、11日)  
男子段外の部で大野が公式戦初出場ながら優勝を果たした。

## 全日本ベスト16

全日本ジュニア柔道体重別選手権大会  
9月14日  
於・埼玉県立武道館  
◆大野晃生  
(おおの こうせい)  
1999年4月21日生まれ。大阪府・東海大学附属高等学校出身。社会学部2年。

圧倒的な強さを発揮した。柔道経験者の大野は得意の組み技を初戦からさく裂させた。立ち足は敵をものともせず、順調に勝ち進む。決勝戦ではスピードが持ち味の古谷(龍谷大)との対戦となった。強烈な突きを食らうも、積極的に出て攻めていく。相手の隙を見逃さず、組み技から押さえて突きで一本を先取。攻撃の手を緩めることなく、反撃のチャンスを与えなかった。2本目を取り勝利を決めた。

柔道部  
足技をかける大野  
[切り込み写真] 賞状をもつ  
出し切ることができなかった」と悔しさをにじませた。悔いの残る結果となった全日本ジュニア。しかし大野の戦いはここで終わらない。また一から頑張りたい。若きユースは貪欲に勝利を目指す。

きょうと報知に同志社アトム 参上!

京都府のスポーツ情報満載のきょうと報知は、毎月1回、スポーツ報知(宅配・コンビニ販売分)に折り込まれます。次回は11月21日(木)発行予定です。

紙器用板紙全般  
大和板紙株式会社  
DAIWA ITAGAMI  
同志社スポーツユニオン名誉会長  
取締役社長 北村 光雄  
(昭和27年度高学部長卒業)

KYOLITE  
代表取締役 佐野 修弘 (柔道部OB・現・JOC顧問)  
株式会社 キョーライト 株式会社 キョーテック  
本社 〒600-8814 京都市下京区五条通西新町角  
TEL.075(311)6101 FAX.075(321)0567

スポーツ健康科学部教員父母連絡会  
スポーツ健康科学部生の益々の活躍を期待いたします!

# 揺るがぬ強さで王座死守 空手道部

◆空手道部◆10月6日◆  
第62回全関西大学空手道選手権大会◆大阪商業大学◆またしても団体形で団体アベック優勝を達成した。これで男子は6連覇、女子は9連覇と成業を挙げた。目標の全日本優勝を前に、同志社の圧倒的な強さを見せつけた。

## 9連覇

### 団体形競技

◆女子団体形メンバー◆

選手名	学部学年
宣保ありさ	スポ3
小久保 麗	スポ2
福西 芽生	スポ1
若本 菜穂	スポ4



表彰台獲得  
組手大健闘

同志社空手道部は、第62回全関西大学空手道選手権大会で、団体アベック優勝を達成した。これで男子は6連覇、女子は9連覇と成業を挙げた。目標の全日本優勝を前に、同志社の圧倒的な強さを見せつけた。

# 西関男女

新チーム結成 織りなされた糸乱れぬ演舞

全日本の舞台へもう一度  
男子団体形で優勝、女子団体形で準優勝という快挙を成し遂げてから約1年。今年も全日本の季節がやってきた。史上初の連覇を狙う男子。「本書は全日本、2連覇できれば、同志社に来てよかったなと思う」(舟久保)。4年生の集大成ともいえる全日本に懸ける思いは、一際大きい。

ボードセリング部  
2019年関西学生ボードセリング大会  
9月21・22日(4) 鴨子(京都府)  
インカレ出場権を争う今大会。同志社はメンズ、レディースを含めた15名が本選に駒を進めた。主将の中村は3位に入賞。団体の部では準優勝を飾り、本選への確かな手応えを感じさせた。

連覇のプレッシャーに耐え成し遂げた  
同志社空手道部は、第62回全関西大学空手道選手権大会で、団体アベック優勝を達成した。これで男子は6連覇、女子は9連覇と成業を挙げた。目標の全日本優勝を前に、同志社の圧倒的な強さを見せつけた。

何度でも同志社の名前を空手道の歴史に刻め  
同志社空手道部は、第62回全関西大学空手道選手権大会で、団体アベック優勝を達成した。これで男子は6連覇、女子は9連覇と成業を挙げた。目標の全日本優勝を前に、同志社の圧倒的な強さを見せつけた。

ラグロス部女子  
関西学生ラグロスリーグ戦  
「学生日本一」何代にもわたって掲げられてきた目標だ。これまでに彼女たちがささげてきた、汗と情熱は計り知れない。

ファイナル4進出 全国優勝まで突き進め  
同志社ラグロス部は、関西学生ラグロスリーグ戦で、ファイナル4に進出した。全国優勝を目指して、激闘を繰り広げている。

ソフトボール部男子  
同志社ソフトボール部は、関西学生ソフトボール大会で、優勝を達成した。

サッカー部男子  
同志社サッカー部は、関西学生サッカー大会で、優勝を達成した。

射撃部  
同志社射撃部は、第16回秋季全関西学生ビistol射撃大会で、優勝を達成した。

アーチエリー部男子  
同志社アーチエリー部は、第58回全日本学生アーチエリー個人選手権大会で、優勝を達成した。

SPORTS BULL なら すべて無料 いろんなスポーツの アレもコレもが 無料

SPBL スポーツブル App Store Google Play

# 異色のコラボに会場くぎ付け

# ラグビー部

## 軟式野球部 176 イイね

### 悲願の全国

### 喜び分かち合おう

関西地区大会で優勝した軟式野球部は、今年も全国大会を目指して奮闘中。先週、大阪府大会で優勝し、全国大会出場権を獲得した。

6回戦、先制に成功したが、相手は同点に迫り、迎えた10回裏、3点を奪った。相手投手はライトの2点タイムリーを決める。な



#teamyamamoto #GOGOGO #総合格闘部 #ラグビー部 撮影・上野孝輔

### 勇仕活発

今年も3位を飾ったのは、何となくほほえましい。この一戦、応援団チアリーダー部とコラボしたイベントである。毎年、同部は大切なイベントである。新人戦やスロカシオン発表など、始まったばかりの新チームに、応援団チアリーダー部とコラボしたイベントである。毎年、同部は大切なイベントである。新人戦やスロカシオン発表など、始まったばかりの新チームに、応援団チアリーダー部とコラボしたイベントである。



#teamyamamoto #GOGOGO #総合格闘部 #ラグビー部 撮影・上野孝輔

# アトムの Instagram で「イイね」が多かった投稿

スポーツアトム編集部は同志社大学唯一の体育会広報機関です。試合結果を紙面やネットを介して発信しています。さらに、SNSでは各部の担当局員が取材先で撮影した選手たちのベストショットをInstagramに投稿しています。そこで、今回は特に反響の大きかったポストを取り上げました！ ※11月5日時点でのいいね数

# 空手道部 210 イイね

### 魂の演武

演武の心と目からあふれる魂、全日本強化選手に選ばれるほどの実力者。清水部(スポ4)は、FISU世界学生大会空手道選手権で世界王者になった。



#空手道部 #清水部 #FISU世界学生大会空手道選手権 撮影・藤田彰花

# 応援団 234 イイね

### 陰の努力

同志社大応援団チアリーダー部、通称「チアリーダーズ」は、エンジェルズと呼ばれる。応援する姿は人を引きつける魔力がある。彼女たちの元気があふれる声が、選手たちを盛り上げ、それが選手たちの力になっている。



#チアリーダー部 #同立戦 #伝統の戦 撮影・小田村克哉

# ソフトテニス部 170 イイね

### 爽やかな一振りで狙うは頂

爽やかな一振りで狙うは頂。ソフトテニス部は、関西地区大会で優勝し、全国大会出場権を獲得した。

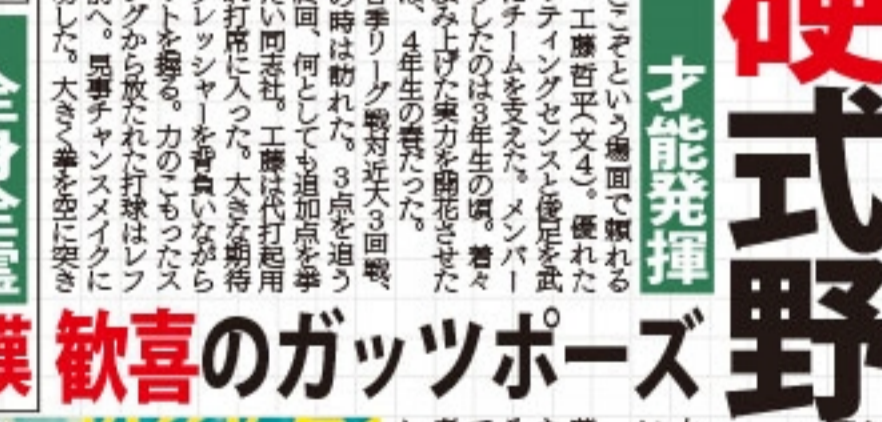


#ソフトテニス部 #関西地区大会優勝 撮影・東美咲

# 硬式野球部 178 イイね

### 才能発揮

今年も3位を飾ったのは、何となくほほえましい。この一戦、応援団チアリーダー部とコラボしたイベントである。毎年、同部は大切なイベントである。新人戦やスロカシオン発表など、始まったばかりの新チームに、応援団チアリーダー部とコラボしたイベントである。



#硬式野球部 #One team One mission ~業績は力なり~ 撮影・岡本莉奈

# フィギュアスケート部 226 イイね

### 感謝感激

日々の感謝を演技に込めた。3月31日に行われた、第9回同部フィギュアスケートフェスティバル、同部からは、世界で戦う友野スズホ(スポ3)と昨季で引退を表明した佐藤真由(スポ4)が出場した。



#友野スズホ #佐藤真由 #京都府フィギュアスケートフェスティバル #ファンとの交流 撮影・井代奈那子

# 準硬式野球部 150 イイね

### 全身全霊

マウンドにせまらざる。準硬式野球部は、今年も全国大会を目指して奮闘中。先週、大阪府大会で優勝し、全国大会出場権を獲得した。



#準硬式野球部 #グラウンド整備恒例 #チャイナ #5回裏終了 撮影・内藤界

アトムアカウント Instagram/Twitter 同志社スポーツアトム編集部 @atom.doshisha

Follow us on Instagram @atom\_doshisha

# 女子インカレ・スナイプ級初優勝

## 同志社アトム

# 強風吹き荒れる蒲郡の決戦制した

# 涙の勝利



三浦 風砂

④(みらいなぎさ) 静岡県立蒲西高校出身。スナイプ級スキッパー。168cm。スポーツ健康科学部1年。

東田茉莉瑛

⑤(わかした・まりえ) 三重県・暁学園高校出身。スナイプ級クルー。166cm。法学部4年。

**いざ頂点へ**

▲総合では日本に次ぐ2位となった

総合成績と順位を勝ち取った同志社。その中でも、470級には鎌木(社)・井口(社)艇と藤原生命(社)・三浦(社)艇の2組が出場した。だが、スタート時などの細かいミスにより、納得のいかない結果となった。次世代の選手で挑んだ470級。来るべきインカレに向け、今日も水をかき分け進む。

三浦 風砂

東田茉莉瑛

いざ頂点へ

▲総合では日本に次ぐ2位となった

総合成績と順位を勝ち取った同志社。その中でも、470級には鎌木(社)・井口(社)艇と藤原生命(社)・三浦(社)艇の2組が出場した。だが、スタート時などの細かいミスにより、納得のいかない結果となった。次世代の選手で挑んだ470級。来るべきインカレに向け、今日も水をかき分け進む。

◆スナイプ級順位表◆

順位	艇名	タイム
1	同志社	1:08:30
2	藤原生命	1:09:15
3	三浦	1:10:00
4	鎌木	1:11:00
5	井口	1:12:00

◆470級順位表◆

順位	艇名	タイム
1	同志社	4:40
2	藤原生命	4:45
3	三浦	4:50
4	鎌木	4:55
5	井口	5:00

◆大会総合成績順位表◆

順位	艇名	タイム
1	同志社	34
2	藤原生命	35
3	三浦	36
4	鎌木	37
5	井口	38

三浦(以下三浦)・東田艇が、女子インカレのスナイプ級で優勝を果たした。快挙の裏には、立ちふさがった多くの強豪艇を乗り越えた2人の絆や、応援に駆け付けた男子部員「マネージャー」たちの存在があった。

大会最終日、ノールレースを告げる旗がホーンの音とともに掲げられたとき、2人は肩を抱き合った。

長い3日間のレース。三浦の入門時からこのレースに出場するとは決まっていた。本格的に2人でレースに出場し始めたのは6月から。全然慣れがなかった。苦しかった。三浦は、7月までに練習場を3つほど変え、いずれも遊覧船の乗客に迷惑が行われた経験があった。三浦は、スナイプ級に慣れなかったこともあり、優勝は遠くまで届かなかった。

苦戦は続いた。東田が夏ごろに体調を崩し、おおよそ1ヶ月の間、自給を欠席。本大会直前に戻ったが、三浦はインカレ予選でも出場できなかった。三浦は、東田が帰ってきたとき、成長した姿を見てうれしかった。三浦は、優勝に励んだ。

そして大会は開幕。蒲郡の海。三浦と東田は、台風の影響で大会の日程を3日間に変更された。三浦は、コンディションが良かった。比較的にいい感じだった。

ヨットは大会期間で行った全てのレースの順位をその時点での順位に反映し、その合計点で順位を決める。もし失格となれば、最下位以上の得点にカウントされない。点数が少なければ少ないほど順位は良くなる。

初優勝を果たし、うれし涙を流す東田を笑顔で抱き締める三浦(切り込み写真)艇に乗る2人

**苦戦**

大会最終日、ノールレースを告げる旗がホーンの音とともに掲げられたとき、2人は肩を抱き合った。

長い3日間のレース。三浦の入門時からこのレースに出場するとは決まっていた。本格的に2人でレースに出場し始めたのは6月から。全然慣れがなかった。苦しかった。三浦は、7月までに練習場を3つほど変え、いずれも遊覧船の乗客に迷惑が行われた経験があった。三浦は、スナイプ級に慣れなかったこともあり、優勝は遠くまで届かなかった。

**魅せた超新星**

第28回 全日本学生女子ヨット選手権大会 豊田自動車機械海陽ヨットハーバー(愛知県)

三浦の成績が止まらない。兄 数々の世界大会に出場し、2024年オリンピックへの期待が高まる。高校では、1年次からインカレに出場。2年次からは、全日本学生選手権大会に出場。3年次からは、世界選手権大会に出場。三浦の活躍が、同志社に入社後も同級でつづいていく。

学生会Ver. No.29 大前裕也

**船上の貴公子**

◆プロフィール◆  
静岡県立水口東高校出身。好きな女性のタイプは有村春樹のような人。高校では硬式テニス部に所属していた。現在の彼女とは高校時代から付き合っている。170cm・64kg。経済学部3年。

た顔立ちとは反対に、だらしない一面を見せる。しかし、そのギャップが乙女心をくすぐるといふ。

高校時代は硬式テニス部であったが、テニスの魅力に引かれ入部を決めた。昨年はスキッパーを務めていたが、今年からクルーに転身。個人インカレでは準優勝を果たすなど好成績を残しているものの、これまでの3年間を50点と厳しめに評価する。「自分だけが走るのではなく、みんなを引っ張って、全日本インカレ優勝に導きたい」と目標を語った。今日も彼は熱い男だろう。私生活では、キリッとした顔立ちとは対照的に、そこらあふれる爽やかな笑顔が周囲の女子を魅了する。彼こそ今はやりの塩顔イケメン。ヨット部の大前裕也だ。部員からも思いやりがあり優しい、と定評があり、まさに完璧とも言える男だろう。私生活では、キリッとした

**「苦しかったけれど、うれしかった」**

三浦と東田は、台風の影響で大会の日程を3日間に変更された。三浦は、コンディションが良かった。比較的にいい感じだった。

ヨットは大会期間で行った全てのレースの順位をその時点での順位に反映し、その合計点で順位を決める。もし失格となれば、最下位以上の得点にカウントされない。点数が少なければ少ないほど順位は良くなる。

初優勝を果たし、うれし涙を流す東田を笑顔で抱き締める三浦(切り込み写真)艇に乗る2人

**2人支えた応援の力**

例年とは異なり、今年からサポートとして男子部員が会場に駆け付けた。今回は副将・松尾(心理4)と主将・小林(社4)が参加。応援だけでなく、レース中の風の計算や荷物運びまで、さまざまな面で仲間を支えた。東田も「みんなの声の1つ1つが本当に力になった」と、応援のありがたみを感じていた。

**蒲郡の海**

大会最終日、ノールレースを告げる旗がホーンの音とともに掲げられたとき、2人は肩を抱き合った。

長い3日間のレース。三浦の入門時からこのレースに出場するとは決まっていた。本格的に2人でレースに出場し始めたのは6月から。全然慣れがなかった。苦しかった。三浦は、7月までに練習場を3つほど変え、いずれも遊覧船の乗客に迷惑が行われた経験があった。三浦は、スナイプ級に慣れなかったこともあり、優勝は遠くまで届かなかった。

ワンランク上の技能教習を体験しませんか?

岩倉自動車教習所「レクサスRX」デビュー

岩倉自動車教習所は「レクサス」で高速教習!

岩倉自動車教習所 0120-55-1890

k-1トラベル 合宿・遠征・交通・宿泊等全てお任せください!

ご予算ご要望に合わせてご提案いたします!

津代のLINE

有限会社 ケイワントラベル関西 担当: 津代(ツシロ)

〒550-0013 大阪市西区新町1-24-8-605 携帯: 090-9710-5513

TEL: 06-4390-7750 FAX: 06-4390-7760 E: t.tsushiro@k-1travel.com